一般質問

9月定例会では下記11名の議員が一般質問を行いました。一般質問は、現在市が抱えている重要な課題について市長などにただすもので、下の表のとおり質問を行いました。詳しくは12月上旬に発行予定の本会議録を図書館等でご覧ください。

伊東正博……○財政の課題と自治体経営
澁谷廣美……○ごみ問題について
三輪裕美子…○高齢者福祉の課題○鎌倉らしい地域福祉計画策定について○学校・保育園等における化学物質対策
吉岡和江……○子育て支援について○高齢者福祉について○障害者支援費制度について
森川千鶴……○今泉クリーンセンターの焼却炉再開とごみ半減計画について
児島　晃……○ごみ問題について○行財政改革について
小田嶋敏浩…○子どもの家と子ども会館事業について
藤田紀子……○行財政改革について
伊藤玲子……○行財政改革の推進について○教育行政の諸問題について
岡田和則……○ごみ行政について○大船駅西口周辺整備について
千　一……○建長寺から踏切までの３ヶ所の横断歩道のある道路について再び○新小袋谷新道について再び○重度障害児の学童保育について再び○知的障害者及び身体障害者の来年からのヘルパー制度の変更について○高齢者、障害者、乳幼児など災害弱者の対応について（特に知的障害者、一人暮らしの障害のある高齢者及び障害者）○市長へのお願い（車いすでの鎌倉散策を）

財政の危機的状況　伊東正博　議員

質問…平成十五年度予算は、大変厳しい歳入見通しの中でどのように編成する方針か。

部長…歳入の推計は、市税収入の落ち込み、財政調整基金の減少などから、臨時財政対策債いわゆる赤字債を限度いっぱい借りても約五百二十億円である。これに対して歳出は、平成十四年度と同規模の事業を実施すると約五百四十億円となり、約二十億円の財源不足が見込まれる。そこで扶助費については上限枠を設定し、他の既定経費は前年より一○%削減、政策的経費についても継続的事業は四○%、新規事業は四○%の削減という厳しい方針で予算編成に臨む。

質問…歳出の中で経常的経費が約九○%を占めている鎌倉市にあって、これでは市民サービスの低下が避けられない。市役所は職員を雇用するためにあるのではない。歳出の約三分の一を占める人件費について、人事院勧告を上回る削減をすると、約七億円の財源が捻出される。そこで扶助費を約七%カットし、財政改革に協力している。

市長…財政状況等も非常に厳しいこと、退職手当の大幅な増加も見込まれていることから、今後の予算状況などの推移を見ながら、職員の理解を求めていきたい。

質問…平成十五年度は固定資産税の評価額が見直される。土地価格が下落している現在では当然税額も減収になると思うが試算しているか。

部長…平成十四年度の税収見込み額と比べて、二から三億円の減収になるのではないか。

質問…固定資産税が二、三億円の減収ということは、都市計画税も一億円以上の減収となる。鎌倉市は都市計画税の税率を地価が高騰していた時に引き下げたが、公共施設、公園、都市基盤などの整備が財政難を理由に遅れている。職員の給与カットを前提として、税率を元に戻す考えはないか。

市長…人件費を初めとする経常的経費の削減に努めるとともに、都市計画税の税率の見直しについても、一つの大きな課題として議論すべき時期に入ったと認識している。

市民のつくる福祉　三輪裕美子　議員

《高齢者福祉の課題》

質問…介護保険制度の見直しで保険料の値上げが見込まれているが、この負担に見合ったサービスの低下が避けられないのか。

部長…センターの必要性は今後、増すと考えている。来年度に地域福祉計画を策定する中で、高齢者から障害者・幼児までの総合相談窓口として位置付けていくべきと考える。

質問…地域福祉計画策定に向けた市の考えを聞きたい。

部長…地域福祉懇談会を開催する。

質問…噴霧式のコオロギ駆除は保育園だけ実施している。大人より化学物質に十倍も過敏な子どもが育つ環境から、危険な化学物質の排除を望む。

部長…大きい問題だと認識を新たにした。見直しを検討する。

《学校・保育園等における化学物質対策について》

質問…学校でのワックスがけの実態は。

部長…教室及び廊下等については年に一、二回実施している。

質問…子どもの家・子ども会館は水拭きだけだが、同様の対応はできないのか。

教育長…ワックスがけは必要と考えているが、より安全性の高い製品の使用を心がけたい。

質問…保育園についてはどうか。

部長…私立の二園以外はワックスがけを行っているが、早急に対応を検討する。

質問…市民主体で計画していくことが大切。多くの市民が自分のテーマとして計画策定に参加できる工夫を望む。

《学校・保育園等における化学物質対策について》

質問…学校でのワックスがけの実態は。

部長…教室及び廊下等については年に一、二回実施している。

質問…子どもの家・子ども会館は水拭きだけだが、同様の対応はできないのか。

教育長…ワックスがけは必要と考えているが、より安全性の高い製品の使用を心がけたい。

質問…保育園についてはどうか。

部長…私立の二園以外はワックスがけを行っているが、早急に対応を検討する。

質問…噴霧式のコオロギ駆除は保育園だけ実施している。大人より化学物質に十倍も過敏な子どもが育つ環境から、危険な化学物質の排除を望む。

部長…大きい問題だと認識を新たにした。見直しを検討する。

質問…市民主体で計画していくことが大切。多くの市民が自分のテーマとして計画策定に参加できる工夫を望む。

部長…教室及び廊下等については年に一、二回実施している。

質問…学校でのワックスがけの実態は。

部長…教室及び廊下等については年に一、二回実施している。

質問…子どもの家・子ども会館は水拭きだけだが、同様の対応はできないのか。

教育長…ワックスがけは必要と考えているが、より安全性の高い製品の使用を心がけたい。

質問…保育園についてはどうか。

部長…私立の二園以外はワックスがけを行っているが、早急に対応を検討する。

質問…噴霧式のコオロギ駆除は保育園だけ実施している。大人より化学物質に十倍も過敏な子どもが育つ環境から、危険な化学物質の排除を望む。

部長…大きい問題だと認識を新たにした。見直しを検討する。

質問…市民主体で計画していくことが大切。多くの市民が自分のテーマとして計画策定に参加できる工夫を望む。

《学校・保育園等における化学物質対策について》